

平成 26 年 7 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社システムインテグレータ
代表者名 代表取締役社長 梅 田 弘 之
(コード番号：3826 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 山 田 ひ ろ み
(TEL. 048-600-3880)

**業績予想、配当予想の修正及び
受注損失引当金の計上に関するお知らせ**

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 4 月 11 日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたします。また、業績予想修正の主な要因となりました受注損失引当金を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 27 年 2 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値の修正(平成 26 年 3 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,750	182	183	113	20.40
今回修正予想 (B)	1,700	△190	△189	△117	△21.12
増減額 (B-A)	△50	△372	△372	△230	
増減率 (%)	△2.9	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 2 月期第 2 四半期)	1,611	223	225	140	25.66

(2) 平成 27 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,640	450	451	280	50.55
今回修正予想 (B)	3,300	34	35	22	3.97
増減額 (B-A)	△340	△416	△416	△258	
増減率 (%)	△9.3	△92.4	△92.2	△92.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 2 月期)	3,553	432	434	272	49.47

(3) 修正の理由

当社は、パッケージソフトウェアの企画・開発・販売を主要事業としており、ソフトウェア開発支援ツール「SI Object Browser」シリーズ、ECサイト構築パッケージ「SI Web Shopping」、Web-ERPパッケージ「GRANDIT」、プロジェクト管理パッケージ「SI Object Browser PM」の4つが主要な製品となります。

当第 1 四半期累計期間では上記 4 製品に関係しない、その他事業である「システムインテグレーション分野」におきまして創業以来最大規模の不採算案件が発生いたしました。現在、本年10月での事態収束を目指してプロジェクトの進め方や要員計画を見直し、大幅な人員補強により体制強化を図っておりますが、現時点で予測できる今後の見込コストを受注損失引当金として372,000千円を当第 1 四半期に計上した結果、当第 1 四半期累計期間の売上高は706,985千円（前年同四半期比

2.2%減)、営業損失339,982千円(前年同四半期は営業利益78,311千円)と大幅な損失計上となっています。

当該不採算プロジェクト以外の主要4製品に関わる事業は順調に推移しておりますので、今後の四半期におきましては徐々に業績は回復していくものと考えておりますが、当第1四半期累計期間に計上した大幅な損失の影響を考慮し、第2四半期累計期間の売上高は前回予想から50百万円減の1,700百万円(2.9%減)、営業利益、経常利益は前回予想からそれぞれ372百万円減の△190百万円、△189百万円、第2四半期純利益は前回予想から230百万円減の△117百万円となる見込みです。

同様の理由により、平成27年2月期通期業績につきましても、売上高は前回予想から340百万円減の3,300百万円(9.3%減)、営業利益、経常利益は前回予想からそれぞれ416百万円減の34百万円(92.4%減)、35百万円(92.2%減)、当期純利益は前回予想から258百万円減の22百万円(92.1%減)となる見込みです。

当期は、本プロジェクトの影響により大幅な損失計上となりますが、当社の財務基盤は堅固でありますので、今後の事業遂行に影響はありません。主要4製品の事業は好調に推移しておりますので、当期で本プロジェクトをきちんと完了させることにより、再び利益の出る体制に戻して参ります。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正内容

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年4月11日発表)	—	0.00	—	16.00	16.00
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—				
前期実績 (平成26年2月期)	—	0.00	—	15.00	15.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識し、事業拡大に向けた内部留保も考慮した上で、業績連動型の配当を実施する方針としております。しかしながら、当期におきましては配当を実施できる十分な利益が確保できないため、全額内部留保として今後の事業展開に活用することが適切と判断し、誠に遺憾ながら、当期末の配当を見送ることとさせていただきます。株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記予想値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によりこれらの予想値とは異なる場合があります。

以上